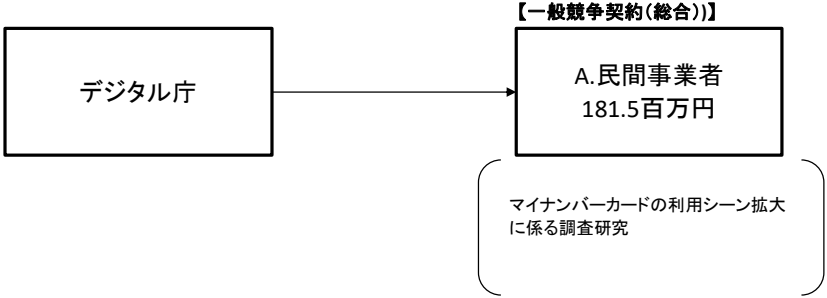


令和5年度行政事業レビューシート			( デジタル庁 )				
事業名	マイナンバーカードの普及及び利活用シーンの拡大			担当部局	国民向けサービスグループ	作成責任者	
事業開始年度	令和3年度	事業終了(予定)年度	令和5年度	担当課室	マイナンバーカード・OSS担当	参事官 上飯屋 尚	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な条項も記載)	デジタル庁設置法第4条第2項第4号			関係する計画、通知等	デジタル社会の実現に向けた重点計画(令和5年(2023年)6月9日閣議決定)		
政策	情報通信技術等の適正・効率化に関する施策の推進			主要経費	その他の事項経費		
施策	情報システムの整備						
政策体系・評価書URL	https://www.digital.go.jp/policies/assessment/						
事業の目的 (5行程度以内)	デジタル社会の早期実現に向けて、安全・安心な「デジタル社会のパスポート」であるマイナンバーカードの普及促進強化及び利便性の向上を更に推進する。						
現状・課題 (5行程度以内)	マイナンバーカードの普及率が高まった現状において、マイナンバーカードの利活用シーンのさらなる拡大が求められる。						
事業概要 (5行程度以内)	民間・行政におけるマイナンバーカードの利活用拡大を図るため、マイナンバーカード利用シーン拡大に向けた調査研究やマイナンバーカードを利用する行政サービスにおける環境整備を行うもの。						
事業概要URL	-						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		令和5年度第1次補正予算	-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	-	-
		執行額(G)	-	-	182	-	-
執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-		
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
				-			
	計(A)	-	-				

<b>活動内容① (アクティビティ)</b>		当該事業では、 (1)マイナンバーカードの利用事例について、官民における好事例の選定・横展開、課題整理、分析結果を踏まえた対応策の検討・実施、情報発信の改善、新たな利用事例の創出等に係る調査研究を行う。 (2)行政サービスにおけるマイナンバーカードのオンライン認証やマイナンバーカードの空き領域活用に係る環境整備を行う。								
↓										
<b>活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)</b>		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		マイナンバーカード交付率の拡大	マイナンバーカード交付率	活動実績	%	-	-	76.3	-	-
				当初見込み	-	-	-	-	-	-
↓										
<b>成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)</b>										
<b>成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>										
↓										
<b>成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)</b>										
<b>成果目標及び成果実績 ①-2 (中期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>										
↓										
<b>成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)</b>		民間・行政におけるマイナンバーカードの利活用拡大を図るため、マイナンバーカードの利用事例について、官民における好事例選定、課題整理、対応策の検討・実施、情報発信の改善等に係る調査研究を行うとともに、実証実験等も視野に民間におけるマイナンバーカードの利活用に係る好事例の横展開や新たな利用シーンの創出を目指す。また、行政サービスにおけるマイナンバーカードのオンライン認証やマイナンバーカードの空き領域活用に係る環境整備を行うことで、市民カード化構想の実現を目指す。								
<b>成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 5年度	
		マイナンバーカードの利便性の向上		成果実績	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>マイナンバーカードの健康保険証としての利用の本格運用開始(令和3年10月)</li> <li>引越手続オンラインサービスの開始(令和5年2月)</li> <li>スマホ用電子証明書搭載サービスの開始(令和5年5月)等</li> </ul>								
<b>アウトカム設定について の説明</b>		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		民間・行政におけるマイナンバーカードの利活用拡大を図るための調査研究・環境整備であるため、現時点で定量的な目標の設定が困難。								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
		マイナンバーカードの普及による利便性向上を目標としており、段階的にアウトカムを設定するのは困難であるため。								



**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
 (単位: 百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額が 支出されている者について記載する。 費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.			B.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
雑役務費	マイナンバーカードの利用シーン拡大に係る調査研究	181.5				
計		181.5		計		

費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	KPMGコンサルティング株式会社	8010001144647	マイナンバーカードの利用シーン拡大に係る調査研究	181.5	一般競争契約 (総合評価)	3	90.8%	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	